

# G77のインストール

平山 英夫、波戸 芳仁

# G77関連のファイル

- 講習会用に用意されたg77.exeを実行する。
- 解凍先を聞いてくるので、指定する。以下では、特別な処理が不要になるように、c:¥にインストールする事を想定している。
- c:¥g77にできているg77setup.batをegs4システムをインストールしたディレクトリーにコピーする。

# 最も簡単な使用法

- コマンドプロンプトを開く都度g77のセットアップを行う。
- コマンドプロンプトを開く
  - egs4をインストールしているディレクトリーに移動する。  
(c:¥egs4にインストールされているとすると、cd c:¥egs4で移動)
  - g77setupを実行する
  - 以後、g77が使えるようになる。
  - 一度コマンドプロンプトを閉じて、再度開いた時は、毎回同じ操作を行う。

# 使用環境の整備

## Windows95, 98, Me

- 先の方法より、システム化したい場合
- コマンドプロンプトのショートカットキーを作成する。作成した、ショートカットキー上で、右ボタンをクリックし、プロパティを選択する。
  - プログラムを選択する。
  - 実行時のディレクトリー: egs4を実行するディレクトリー
  - バッチファイル: c:\%g77%\g77setup.bat
  - この方式が出来る場合には、g77setup.batをegs4システムをインストールしてある領域のコピーする必要はない。
  - コマンドプロンプトを開く都度、自動的にg77setupが実行されるので、毎回g77setupを行う必要がない。
- コマンドプロンプトを開くと、自動的にg77setupを実行し、作業ディレクトリーに移る。

# Windows NT

- コマンドプロンプトのショートカットキーを作成する。作成した、ショートカットキー上で、右ボタンをクリックし、プロパティを選択する。
- ショートカットを選択し、作業ホルダーをegs4を実行するディレクトリーに設定する。
- autoexec.batに以下の行を追加する。

```
SET OLDPATH=%PATH%  
PATH=c:/g77/bin;%PATH%  
SET LIBRARY_PATH=c:/g77/lib
```
- システムを立ち上げ時に、g77setupが実行され、コマンドプログラムでは常に、g77を使用する事ができる。

# Windows 2000及びXP

- c:/windows/system32にある cmd.exe のショートカットキーを作成する。作成した、ショートカットキー上で、右ボタンをクリックし、プロパティを選択する。
- ショートカットを選択し、作業ホルダーをegs4を実行するディレクトリーに設定する。
- G77setupを自動的に行う方法が、見つからないので、作成したショートカットキーを開くたびに、g77setupを実行する。